

宮古地域県立病院運営協議会

〔資料〕

開催日 令和7年11月18日

会 場 岩手県立宮古病院
2階 会議室

----- 目 次 -----

1 宮古地域県立病院事業の取り組み状況	
・ 県立病院の現状と課題等	別添
① 宮古病院の主な取り組みの状況	1~4
② 山田病院の主な取り組みの状況	5
③ 圏域内的一体的運営の状況	6
2 宮古保健医療圏内県立病院群の医療資源等の状況	7
(1) 基本的機能等	
(2) 診療科及び医師数の状況	
(3) 部門別職員数	
3 宮古保健医療圏内県立病院群の患者の状況	8
(1) 診療科別 1日平均入院患者数	
(2) 1日平均入院患者数推移	
① うち新入院患者数	
② 病床利用率の推移	
③ 平均在院日数の推移	
(3) 診療科別 1日平均外来患者数	9
(4) 1日平均外来患者数推移	
① うち新外来患者数推移	
② うち救急患者数	
(5) 救急患者搬送状況	10
① 宮古地区救急患者搬送件数	
② 地域外医療機関別搬送件数	
③ 宮古病院からの転院搬送の状況	11
(6) 市町村別県立病院利用状況	
(7) 保険種別利用状況	
4 宮古保健医療圏内の県立病院群の経営収支の状況	12~13

1 宮古地域県立病院事業の取り組み状況

① 宮古病院の主な取り組みの状況

基本理念

地域の皆様の健康と命を守るため

- 良質な医療の提供 ○信頼され親しまれる病院 ○働きがいのある病院づくり
を目指します

行動指針

- 1 より信頼され親しまれる病院
- 2 医療の質と患者サービスの向上を目指す病院
- 3 チームの目標達成と職員個人の人格向上を目指す病院

「地域を支え、地域から支えられる病院」

【重点取組事項】

新規項目	項目	具体的取組事項	評価指標
☆ 新規	①患者満足度の向上 (待ち時間・接遇等)	<ul style="list-style-type: none">・患者満足度調査の対象患者数や調査項目数の拡大、詳細な結果分析・全部門における接遇の振り返り・勉強会等実施・全体研修会の開催・苦情投書の全体周知・共有・待ち時間短縮の具体的対策検討・確立	<ul style="list-style-type: none">・患者満足度調査結果・苦情投書件数・勉強会開催回数
☆ 新規	②適正な入院患者数 調整	<ul style="list-style-type: none">・病院全体でのベッドコントロール・迅速なベッド管理・各科調整・注意報等発令・近隣医療機関及び介護施設等との綿密な連携	<ul style="list-style-type: none">・病床利用率、平均単価・近隣施設等訪問数 <p>【参考】医療局目標値 入院1日200人、利用率87.3% 単価：入院51,709円・外来15,781円</p>
	③ハラスメント対策	<ul style="list-style-type: none">・ハラスメント相談体制の確立・ハラスメント防止対策委員会の設置及び対応フローの確立・院内向けハラスメント防止研修会の実施・メンタルヘルスサポート及び支援事業の利用・働きやすい職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none">・ハラスメント相談件数・委員会設置及び対応フローによる事実関係の確認、把握、対策・研修会の開催・ストレスチェック提出率の向上・カウンセラー招聘による支援事業の活用・職員満足度調査
	④研修医の獲得増員	<ul style="list-style-type: none">・積極的な臨床研修病院説明会への参加と病院見学者の受け入れ（懇親会での勧誘）・岩手医大地域医療臨床実習の受入・研修医公舎の整備・ホームページやSNS等を活用した広報の展開	<ul style="list-style-type: none">・見学者10人以上・研修医公舎整備（改修）数・臨床研修医マッチング数
	⑤入退院支援の強化	<ul style="list-style-type: none">・入院から退院まで一貫して多職種で患者支援を行う仕組みづくり・地域医療福祉連携室部門の一室化・薬剤師及び管理栄養士・事務の介入の強化	<ul style="list-style-type: none">・入院時支援加算 等・薬剤科、栄養科、事務介入件数

	⑥クリニカルパスの拡充	<ul style="list-style-type: none"> BOMver2022 パスへの切り替え作業を期日（2025年12月31日）までに完了する。 院内研修会、学会推奨セミナーを受講し、パスへの理解を深める。 継続的なパス認定士の育成 クリニカルパスの活用による各種指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 一定期間使用歴のないパス整備数 BOMver2022 パス改訂数 院内研修会開催回数 院内研修会、学会推奨セミナー等、参加人数 パス認定士および認定申請者数 DPC分析後のパス改訂数 各種（栄養、薬剤、退院時リハ）指導料の組み込み件数
	⑦医科歯科連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> 化学療法及び手術等に係る歯科治療（口腔ケア）の医師の理解と紹介件数の増 地域における役割分担と歯科クリニックとの連携強化 診療する医師の理解と協力 	<ul style="list-style-type: none"> 逆紹介件数 NST 歯科回診件数
	⑧病院建物の効果的な改修	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の老朽化に伴う改修計画立案・実施（感染換気対策、和式トイレ改修ほか） 医師の住環境（公舎）の改善 	<ul style="list-style-type: none"> 施設改修実施数 公舎改修数
	⑨医師の働き方改革の円滑な対応	<ul style="list-style-type: none"> 医師業務のタスクシフト（多職種の積極的な提案） 超過勤務縮減 医療クラークの適正配置及びスキルアップ 適切な労務管理の推進 長時間労働医師に対する面接指導の実施 コメディカル間の協力体制強化 	<ul style="list-style-type: none"> 超過勤務手当縮減率△10% 医療クラークのジョブローテート実施 面接指導の実施回数

取組事項	取組内容・状況等																							
1 医師（研修医）の状況	(9月現在) (人)																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R7 年度</th><th>R6 年度</th><th>R5 年度</th><th>R4 年度</th><th>R3 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤医</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>34</td><td>36</td></tr> <tr> <td>研修医</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>							R7 年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度	常勤医	32	33	34	34	36	研修医	3	2	2	3	4
	R7 年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度	R3 年度																			
常勤医	32	33	34	34	36																			
研修医	3	2	2	3	4																			
	◇ 常勤医師の欠員診療科（標榜）：内科・呼吸器内科・精神科・皮膚科・眼科・耳鼻いんこう科・脳神経内科・心臓血管外科																							
	◇ 循環器内科：平成 19 年 7 月より常勤医不在となっていたが、平成 23 年 1 月より診療再開し、現在は 4 名体制となっている。																							
	◇ 整形外科：平成 22 年 4 月から休診となっていたが、平成 23 年 6 月より診療再開した。令和 6 年度は 3 名体制となっていたが、令和 7 年 7 月からは 2 名体制となっている。																							
	◇ 医師の確保：関係大学への協力要請を行うとともに、ホームページ等で募集をしているが厳しい状況である。																							
	平成 29 年度から岩手医大 5 年生による地域医療実習を受け入れている。令和 3 年度は 8 名、令和 4・5 年度は各 5 名、令和 6 年度は 8 名、今年度は 6 名の学生を受け入れている。																							
	◇ 新専門医制度：平成 29 年 10 月から当院は内科専門医の基幹施設として登録しており、その他の診療科についても、岩手医科大学及び県立中央病院等の連携、関連施設として登録し、専門医を目指す医師の確保に取り組んでいる。																							
	◇ 研修医の受入：今年度は新たに 2 名が当院で初期研修を行うこととなり、2 年次研修医とあわせ 3 名となった。																							
	今年度のたすきがけ研修は、岩手医科大学・久慈病院・盛岡市立病院から																							

	<p>計4名が各4週間にわたり研修に来ていただき、当院の診療体制強化に大きく貢献している。</p> <p>また、東日本大震災後、「地域医療研修」の被災地域におけるモデル事業として「東海北陸厚生局管内の基幹型臨床研修病院」から研修医を受け入れており、今年度は名古屋大学から7名の受け入れを予定している。</p>																																																						
2 医師の負担軽減について	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 宮古市休日急患診療所:宮古医師会及び宮古薬剤師会の協力により、平成25年7月7日から休日急患診療所が再開され、休日日中における軽症患者の受診が当院へ集中することを防いでいる。 ◇ 医師事務作業補助者(医療クラーク)の状況:9月1日現在、27名配置している。 ◇ 認定看護師・認定薬剤師・看護師による特定行為研修:計画的に養成を図っており、その他各専門資格についても取得を支援して、医療の質向上と医師の負担軽減を図っている。 ◇ 院内助産:平成20年4月から助産師による院内助産を実施している。 <p>《院内助産実施率》(R7年度は9月末累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>R7年度</th><th>R6年度</th><th>R5年度</th><th>R4年度</th><th>R3年度</th><th>R2年度</th><th>R元年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30.4%</td><td>11.1%</td><td>0.0%</td><td>0.4%</td><td>4.2%</td><td>10.7%</td><td>19.0%</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 院内保育所:勤務環境向上支援策として24時間保育を平成21年度から行っている。 ◇ 医師の宿日直許可をR4年9月に得たことで、医師の働き方改革に関する追加的健康確保措置を整理した。 	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R元年度	30.4%	11.1%	0.0%	0.4%	4.2%	10.7%	19.0%																																								
R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R元年度																																																	
30.4%	11.1%	0.0%	0.4%	4.2%	10.7%	19.0%																																																	
3 地域医療連携	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域医療支援病院:平成28年10月承認を受ける。 ◇ 宮古医師会との連携 <p>《宮古病院への紹介患者数》(R7年度は9月末累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>R7年度</th><th>R6年度</th><th>R5年度</th><th>R4年度</th><th>R3年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td><td>2,325人</td><td>4,547人</td><td>5,076人</td><td>4,578人</td><td>4,789人</td></tr> <tr> <td>1月平均</td><td>387.5人</td><td>378.9人</td><td>423.0人</td><td>381.5人</td><td>399.1人</td></tr> </tbody> </table> <p>《他医療機関への紹介》(R7年度は9月末累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>R7年度</th><th>R6年度</th><th>R5年度</th><th>R4年度</th><th>R3年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内</td><td>846人</td><td>1,910人</td><td>2,043人</td><td>1,896人</td><td>2,021人</td></tr> <tr> <td>市外(医療圏内)</td><td>244人</td><td>998人</td><td>561人</td><td>556人</td><td>592人</td></tr> <tr> <td>市外(医療圏外)</td><td>843人</td><td>1,857人</td><td>1,546人</td><td>1,467人</td><td>1,447人</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>1,933人</td><td>4,266人</td><td>4,150人</td><td>3,919人</td><td>4,060人</td></tr> <tr> <td>1月平均</td><td>322.1人</td><td>355.5人</td><td>345.8人</td><td>326.6人</td><td>338.3人</td></tr> </tbody> </table>	区分	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	合計	2,325人	4,547人	5,076人	4,578人	4,789人	1月平均	387.5人	378.9人	423.0人	381.5人	399.1人	区分	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	市内	846人	1,910人	2,043人	1,896人	2,021人	市外(医療圏内)	244人	998人	561人	556人	592人	市外(医療圏外)	843人	1,857人	1,546人	1,467人	1,447人	合計	1,933人	4,266人	4,150人	3,919人	4,060人	1月平均	322.1人	355.5人	345.8人	326.6人	338.3人
区分	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度																																																		
合計	2,325人	4,547人	5,076人	4,578人	4,789人																																																		
1月平均	387.5人	378.9人	423.0人	381.5人	399.1人																																																		
区分	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度																																																		
市内	846人	1,910人	2,043人	1,896人	2,021人																																																		
市外(医療圏内)	244人	998人	561人	556人	592人																																																		
市外(医療圏外)	843人	1,857人	1,546人	1,467人	1,447人																																																		
合計	1,933人	4,266人	4,150人	3,919人	4,060人																																																		
1月平均	322.1人	355.5人	345.8人	326.6人	338.3人																																																		
4 経営の健全化及び病床の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 8病棟は、令和6年度の大規模改修工事を見据え同年度4月より休止していた。令和6年度末において、稼働を休止としている一般病床を廃止し実稼働に合わせた病床数へ変更した。 <p>○許可病床数 243床 ○稼働病床数 238床</p>																																																						

	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 新型コロナウイルス感染症の入院に対しては、令和5年5月より5類へ移行したことを受け令和6年4月より一般病棟で対応している。 ◇ 収支の状況:令和6年度は入院患者数・手術件数の増加により収益全体で6千1百円余の增收となったが、費用では給与改定等により給与費が8千万円余の増加、また附帯設備改修工事中止に伴う建設仮勘定の減損損失や契約解除に伴う損害賠償として1億8千8百万円余を計上し、最終的な収支は5億9千5百万円余の赤字決算となった。
5 医療連携システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> ◇ いわて医療情報連携・遠隔医療システム 岩手県保健医療計画において「岩手県医療情報連携ネットワークシステム(仮称)」の構築と被災地を中心とする各地域における医療・健康情報の共有基盤整備の推進が盛り込まれ、岩手医科大学を中心に事業を展開してきたものである。岩手医大と沿岸の広域基幹病院(久慈、宮古、釜石、大船渡)との間で遠隔医療システムを構築することとし、当院は糖尿病代謝内科、小児科、外科、脳神経外科、産婦人科に設備整備を行い診療に役立てている。 ◇ 宮古医療情報連携ネットワーク(通称「みやこサーモンケアネット」) R7.3.31 をもって事業終了。
6 その他	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 平成 25 年度から、看護業務にPNS®(パートナーシップナーシングシステム)を導入し、安全安心な看護の提供と、教育病院としてのより良い看護の提供に努めている。 ◇ 平成 28 年2月から電子カルテの運用を開始しており、令和5年2月に1回目のシステム更新を実施した。 ◇ 令和3年9月からマイナンバーカードを利用したオンライン資格確認の運用を開始している。また、令和6年3月より電子処方箋対応を開始している。 ◇ 医療費の支払方法について、令和3年9月より自動精算機でもクレジットカードが利用可能となった。また、令和4年8月からは会計窓口に限定されるが、クレジットカードの非接触決済及び QUICPay で支払いが可能となった。 ◇ 院内施設の改修工事等について 移転新築後 20 年を経過し、老朽化による給湯配管の全面取替工事を平成 23 年度に行った。また、屋上防水改修工事を平成 26 年度に行った。 東日本大震災に伴う外部壁タイルの損傷、内部階段室のひび割れについての復旧工事を平成 24 年度に行った。 ◇ 平成 28 年 10 月、旧宮古サービスセンターから建物施設を買取り、平成 29 年9月から外壁改修工事を行った。 ◇ 平成 30 年 12 月に透析室の改修工事が終了し、9床から 17 床へ増床した。 ◇ 令和6年度から予定していた、給水・排水配管を含めた大規模改修工事については、施工業者の応募がなかったことから、令和6年8月の再再入札の公告を最後に見合わせとなった。 ◇ 令和7年度から照明器具(LED 化)改修工事を実施中。トイレの洋式化及び大規模改修で予定されていた設計箇所の今後の方針検討について本庁へ要望を継続している。

② 山田病院の主な取り組みの状況

《基本理念》

患者さんとの信頼関係をもとに安心と最善の医療を行います。

《基本方針》

- 1 私たちは患者さんとの信頼関係を築くためにあらゆる努力をいたします。
- 2 私たちは医療の質向上に努め、日々研鑽し責任感を持って診療を行います。
- 3 私たちは地域との円滑な医療連携に努めます。
- 4 私たちは清潔で明るい環境づくりに努め、健全な病院にします。

《病院の特色》

- 東日本大震災津波の被災後は仮設診療所で外来診療を行っていたが、平成28年9月から山田町の公共防災エリアに新築した病院で入院診療を再開し、現在に至っている。
- 病床数は一般病床50床であり、回復期、慢性期の患者さんを主に受け入れている。
- 診療時間内の1次救急患者の受け入れのほか、メディカルショートステイ入院、糖尿病の教育入院などの生活習慣病への対応や訪問診療を行っている。
- 地域内外の医療機関と連携を強化し、機能分化を図っている。

取組事項	取組内容・状況等
I 病院の運営	<ul style="list-style-type: none">◇常勤医5名体制（内科・外科）のほか、診療応援による診療を行っている。◇小児科、整形外科及び眼科は、釜石病院及び岩手医科大学附属病院等からの応援を得て外来診療を行っている。◇診療時間外の救急診療は、宮古病院で対応している。◇医師以外の医療スタッフについても、基幹病院である宮古病院と連携・協力し、相互に業務応援や研修を行っている。◇山田町の依頼に基づき町内での「出前健康講座」や「糖尿病重症化・合併症予防教室」などを定期開催し、町民の健康づくり等に協力している。◇特定健診の際に、禁煙外来、睡眠時無呼吸検査やメディカルショートステイ入院の紹介を行うなどの活動を行っている。◇医療の質の向上などを目的に病院機能評価を受審し、令和6年1月に更新認定を受けており、改善活動を継続して行っている。◇病院広報誌の定期発行、ホームページの随時更新など広報活動を進め、病院をより身近に感じてもらえるよう取り組んでいる。
II 医師等の確保	<ul style="list-style-type: none">◇医師支援推進室との連携による常勤医確保の取り組みや、臨床研修協力施設として、初期臨床研修医の受け入れなどを実施している。◇当直医の確保は、県立病院を退職した医師を個別訪問し協力を依頼するなど、継続して取り組んでいる。◇宮古高等看護学院の老年看護実習学生を受け入れている。◇中学生・高校生を対象としたふれあい看護体験を開催し、看護師等の医療職への進路に関心を高めてもらうような取り組みを実施している。◇山田町及び山田町の地域医療を守る会と協力し、医師確保や環境整備などの活動を継続して取り組んでいる。

③ 圏域内の一體的運営の状況

圏域内県立病院の円滑な業務運営を推進するため、診療応援・圏域の医療連携体制・医療器械の有効利用等、情報を共有し一體的運営に取り組んでいる。

<今年度の主な取り組み状況>

取組事項	取組内容・状況等																													
① 山田病院への診療応援等	<p>◇ 診療応援:呼吸器内科(平成26年度～令和2年度)、消化器内科(令和2年度～令和4年度)、外科(令和2年度～)、循環器内科(令和3年度)、小児科(平成24年度～30年度)、整形外科(平成25年度～令和7年6月)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>R7年度 (4～9月)</th><th>R6年度</th><th>R5年度</th><th>R4年度</th><th>R3年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来診療</td><td>12回</td><td>37回</td><td>82回</td><td>61回</td><td>145回</td></tr> <tr> <td>宿直応援</td><td>11回</td><td>21回</td><td>35回</td><td>36回</td><td>37回</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>23回</td><td>58回</td><td>117回</td><td>97回</td><td>182回</td></tr> </tbody> </table>						区分	R7年度 (4～9月)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	外来診療	12回	37回	82回	61回	145回	宿直応援	11回	21回	35回	36回	37回	合計	23回	58回	117回	97回	182回
区分	R7年度 (4～9月)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度																									
外来診療	12回	37回	82回	61回	145回																									
宿直応援	11回	21回	35回	36回	37回																									
合計	23回	58回	117回	97回	182回																									
② 山田病院への業務応援	<p>◇ 放射線、検査、栄養、薬剤、臨床工学技士、医療社会事業士等、圏域内の円滑な業務運営のため、各部門の職員による定期的な業務応援を行っている。</p>																													
③ 検査業務の集約化	<p>◇ 山田病院からの依頼検体数の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>R7年度 (4～8月)</th><th>R6年度</th><th>R5年度</th><th>R4年度</th><th>R3年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検体数</td><td>2,773件</td><td>6,799件</td><td>6,268件</td><td>5,521件</td><td>5,354件</td></tr> <tr> <td>依頼割合</td><td>5.2%</td><td>5.7%</td><td>5.6%</td><td>5.3%</td><td>5.2%</td></tr> </tbody> </table>						区分	R7年度 (4～8月)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	検体数	2,773件	6,799件	6,268件	5,521件	5,354件	依頼割合	5.2%	5.7%	5.6%	5.3%	5.2%						
区分	R7年度 (4～8月)	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度																									
検体数	2,773件	6,799件	6,268件	5,521件	5,354件																									
依頼割合	5.2%	5.7%	5.6%	5.3%	5.2%																									
④ 医療安全対策等支援	<p>◇ 医療安全管理専門員・感染管理認定看護師の派遣 医療安全・感染管理について、研修会・委員会へ専門員等を派遣し助言を行い、情報の共有化を図っている。</p>																													

2 宮古保健医療圏内県立病院群の医療資源等の状況(令和7年9月末現在)

(1) 基本的機能等

(単位:床 但し()内は稼働病床)

区分	施設類型	病床数(床)					救急医療			特殊診療機能・器械						
		一般	療養	結核	感染	計	救急告示	二次輪番	小児輪番	災害拠点病院	がん診療病院	がん放射線	リハビリ	人工透析	MRI	臨床研修病院
宮古病院	広域基幹(229)	229 (229)		10 (5)	4 (4)	243 (238)	○	○		○	○	○	理学・作業・言語	○	○	○
山田病院	地域	50				50							理学			協力施設
医療圏計		279		10	4	293										

(2) 診療科及び医師数の状況

(単位:人)

区分	内 科	精神科	脳神経内科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	小児科	外 科	整形外科	形成外科	脳神経外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼 科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	病理診断科	研修医	計
宮古病院	内 非 (月~水))	非 (金)	非 (水・木)	非 (月火・木金)	6	4	3	5	2	2	2	非 (第1・3月)	非 (月・金)	2	3	非 (金)	非 (火・木・金)	1	2	非 (水)	3	35
(非常勤医師換算数)	(1.2)	(0.2)	(0.4)	(0.8)	(1.1)	(0.5)	(0.6)	(0.8)	(0.5)	(0.4)		(0.1)	(0.8)	(0.4)	(0.6)	(0.2)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(9.5)	
山田病院	4						非 (不定期)	1	非 (月)							非 (月・金)					5	
(非常勤医師換算数)							(0.2)		(0.1)							(0.3)					(0.6)	
医療圏計	4				6	4	3	6	2	2	2			2	3			1	2	3	40	
(非常勤医師換算数)	(1.2)	(0.2)	(0.4)	(0.8)	(1.1)	(0.5)	(0.8)	(0.8)	(0.6)	(0.4)	(0.0)	(0.1)	(0.8)	(0.4)	(0.6)	(0.5)	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(10.1)	

※診療科に記載している数字は常勤医師数、「非」は非常勤医師対応()は換算数を表す。

※宮古病院内科には糖尿病・代謝内科、腎臓内科、血液内科を含む。

(3) 部門別職員数

(単位:人)

区分	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	看護師	医療安全管理専門員	臨床工学技士	リハビリ	医療社会事業士	事務	栄養管理科	ボイラー	作業	看護補助者	医療クリーク	その他	計
宮古病院	44.50	12.00	13.00	16.00	195.14	1.00	4.00	15.00	3.00	31.68	19.77	0.00	2.77	26.79	27.00	3.00	414.65
山田病院	5.60	1.00	1.77	2.00	33.00			2.00		7.00	2.00		0.77	5.42	3.00	1.72	65.28
医療圏計	50.10	13.00	14.77	18.00	228.14	1.00	4.00	17.00	3.00	38.68	21.77	0.00	3.54	32.21	30.00	4.72	479.93

※職員数=非常勤職員・パート職員は換算数による。休職者は除く。医師数には医務嘱託医師も含む。

3 宮古保健医療圏内県立病院群の患者の状況 ※県立病院全体の令和7年度は8月末現在の数値

(1) 診療科別1日平均入院患者数(令和7年9月末現在)

区分	内 科	精神科	脳神経 内科	呼吸器 内科	消化器 内科	循環器 内科	小児科	外 科	整形 外科	形成 外科	脳神経 外科	心臓血 管外科	皮膚 科	泌尿 器科	産婦 人科	眼 科	耳鼻い んこう科	放射 線科	麻酔科	その他	計
宮古病院	1	-	-	-	42	32	7	23	28	7	24	-	-	23	15	-	-	-	0	-	202
山田病院	28	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
医療圏計	29	0	0	0	42	32	7	25	28	7	24	0	0	23	15	0	0	0	0	0	232
県立病院全体	489	298	86	131	377	266	68	406	327	20	123	19	10	163	95	13	18	0	31	29	2,969

(2) 1日平均入院患者数推移

区分	R7.9月末	6年度	5年度	4年度	3年度
宮古病院	202	195	193	196	211
山田病院	30	25	19	20	17
医療圏計	232	220	212	228	230
県立病院全体	2,969	2,994	2,905	2,935	3,024

①うち新入院患者数

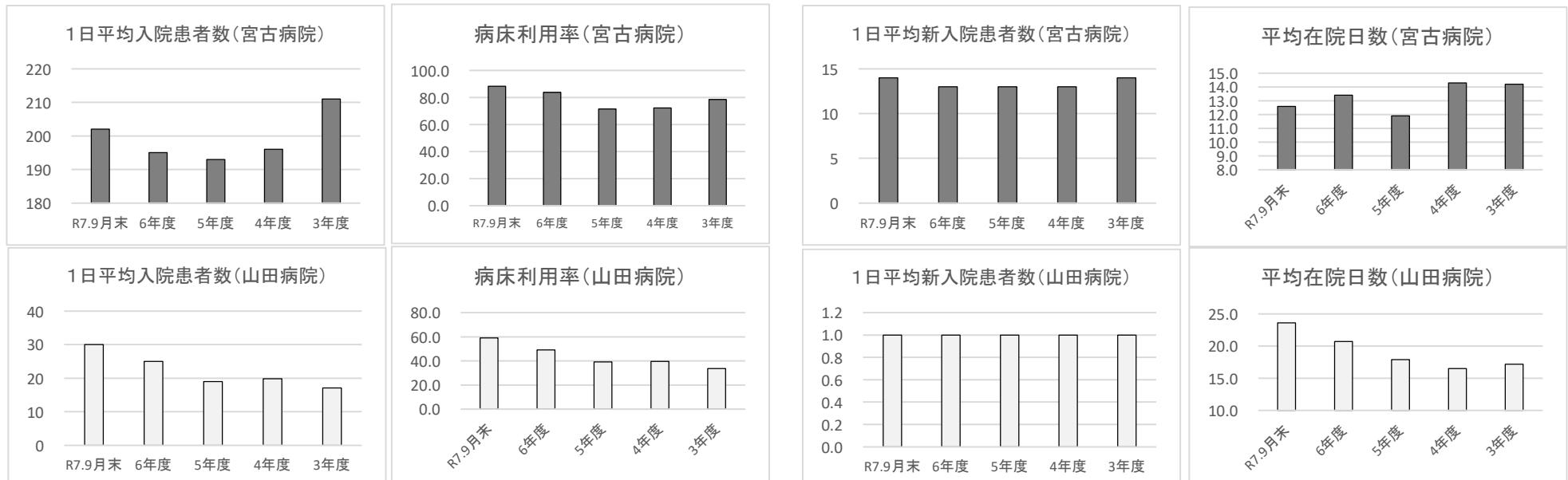
区分	R7.9月末	6年度	5年度	4年度	3年度
宮古病院	14	13	13	13	14
山田病院	1	1	1	1	1
医療圏計	15	14	14	15	15
県立病院全体	200	201	196	194	202

②病床利用率の推移(稼働・一般病床)

区分	R7.9月末	6年度	5年度	4年度	3年度
宮古病院	88.2	83.7	71.5	72.3	78.5
山田病院	59.0	49.1	39.1	39.6	33.7
医療圏計	83.0	77.8	66.3	67.1	69.4
県立病院全体	75.1	74.6	68.7	68.5	68.6

③平均在院日数の推移(一般病床)

区分	R7.9月末	6年度	5年度	4年度	3年度
宮古病院	12.6	13.4	11.9	14.3	14.2
山田病院	23.6	20.7	17.9	16.5	17.2
県立病院全体	12.3	12.3	12.0	12.5	12.3



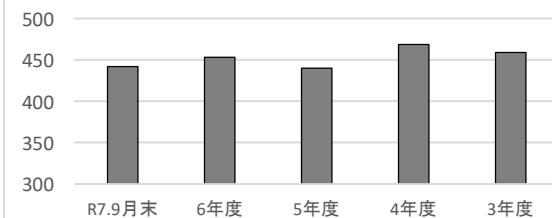
(3) 診療科別1日平均外来患者数(令和7年9月末現在) ※県立病院全体の令和7年度は8月末現在の数値

区分	内 科	精神科	脳神経 内科	呼吸器 内科	消化器 内科	循環器 内科	小児 科	外 科	整形 外科	形成 外科	脳神経 血管外科	心臓血 管外科	皮膚科	泌尿 器科	産婦 人科	眼 科	耳鼻い んこう科	放射 線科	麻酔科	診療 所・歯 科他	計
宮古病院	36	1	7	19	53	47	21	36	36	16	12	-	22	69	34	6	12	12	3	0	442
山田病院	55	-	-	-	-	-	0	3	2	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	71
医療圏計	91	1	7	19	53	47	21	39	38	16	12	0	22	69	34	17	12	12	3	0	513
県立病院全体	1,114	327	130	243	601	455	304	676	461	90	110	18	213	605	253	342	148	279	67	120	6,556

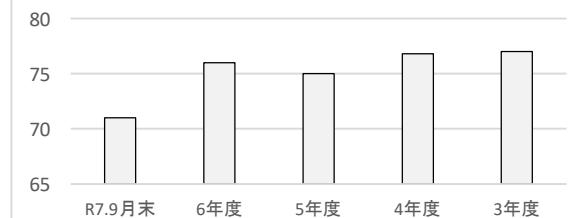
(4) 1日平均外来患者数推移

区分	R7.9月末	6年度	5年度	4年度	3年度
宮古病院	442	453	440	469	459
山田病院	71	76	75	77	77
医療圏計	513	529	515	536	507
県立病院全体	6,556	6,827	6,963	7,073	7,047

1日平均外来患者数(宮古病院)



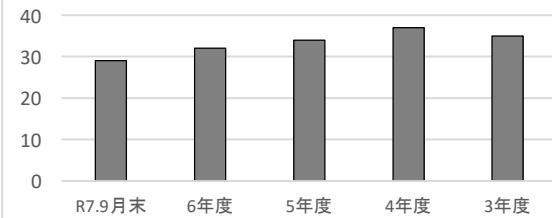
1日平均外来患者数(山田病院)



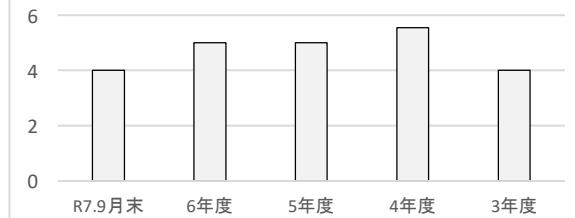
①うち一日平均新外来患者数

区分	R7.9月末	6年度	5年度	4年度	3年度
宮古病院	29	32	34	37	35
山田病院	4	5	5	6	4
医療圏計	33	42	42	39	38
県立病院全体	499	540	567	570	516

1日平均新外来患者数(宮古病院)



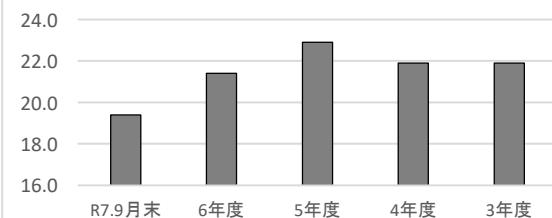
1日平均新外来患者数(山田病院)



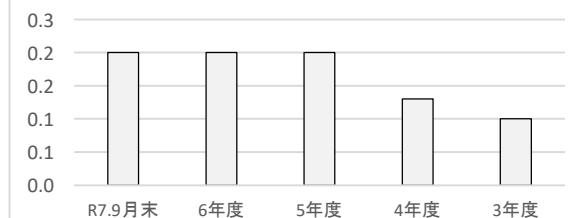
②うち一日平均救急患者数

区分	R7.9月末	6年度	5年度	4年度	3年度
宮古病院	19.4	21.4	22.9	21.9	21.9
山田病院	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
医療圏計	19.6	21.6	23.1	22.0	20.3
県立病院全体	264.5	282.8	296.3	293.6	275.1

1日平均救急患者数(宮古病院)



1日平均救急患者数(山田病院)



(5) 救急患者搬送状況

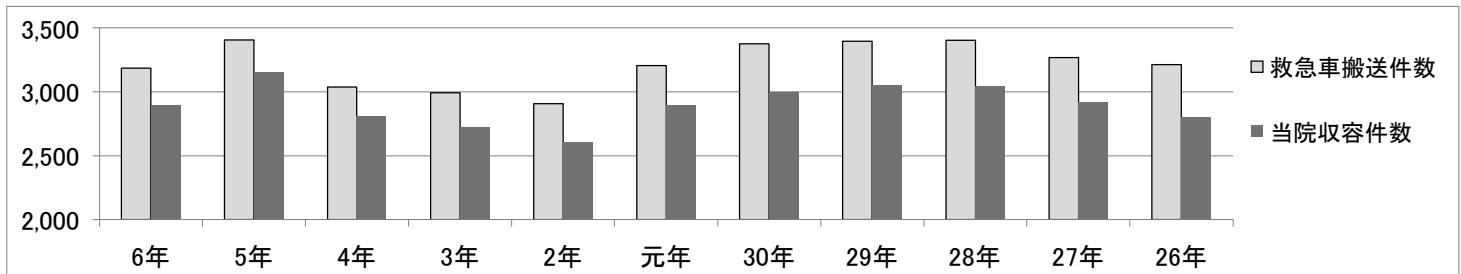
① 宮古地区救急患者搬送件数

(単位:件)

区分		令和6年				令和5年				比較			
		急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計
病院	県立宮古病院	2,194	84	621	2,899	2,419	92	646	3,157	△ 225	△ 8	△ 25	△ 258
	県立山田病院	75	0	12	87	49	0	17	66	26	0	△ 5	21
	済生会岩泉病院	139	2	21	162	125	2	13	140	14	0	8	22
	その他病院	10	0	8	18	7	0	16	23	3	0	△ 8	△ 5
診療所	宮古市休日急患診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国保田野畠診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国保田老診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国保新里診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国保川井診療所	9	0	0	9	7	0	0	7	2	0	0	2
	小川診療所(岩泉町)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開業医		11	0	0	11	8	0	3	11	3	0	△ 3	0
救護所(東日本大震災)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		2,438	86	662	-	2,615	94	695	-	△ 177	△ 8	△ 33	-
合計		3,186				3,404				△ 218			

(宮古地区消防本部資料)

区分	6年	5年	4年	3年	2年	元年	30年	29年	28年	27年	26年
救急車搬送件数	3,186	3,404	3,037	2,992	2,906	3,205	3,374	3,393	3,401	3,267	3,213
当院収容件数	2,899	3,157	2,812	2,726	2,608	2,896	2,996	3,054	3,045	2,917	2,803



② 地域外医療機関別搬送件数

(単位:件)

区分		令和6年				令和5年				比較			
		急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計	急病	交通事故	その他	計
宮古地域以外の病院等	岩手医大高度救命救急センター	2	3	42	47	3	2	24	29	△ 1	1	18	18
	岩手医大附属病院	0	0	26	26	2	0	30	32	△ 2	0	△ 4	△ 6
	県立中央病院	17	5	19	41	9	0	27	36	8	5	△ 8	5
	県立久慈病院	69	5	26	100	62	2	21	85	7	3	5	15
	盛岡赤十字病院	6	0	3	9	9	1	1	11	△ 3	△ 1	2	△ 2
	その他	10	3	17	30	16	2	12	30	△ 6	1	5	0
その他	防災ヘリコプター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ドクターへリ	6	0	9	15	5	2	14	21	1	△ 2	△ 5	△ 6
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		110	16	142	-	106	9	129	-	4	7	13	-
合計		268				244				24			

(宮古地区消防本部資料)

(3) 宮古病院からの転院搬送の状況

(単位:件)

区分	令和7年 (9月末累計)		令和6年		令和5年		比較 (R5-R4)	
	件数	1月平均	件数	1月平均	件数	1月平均	件数	1月平均
病院救急車	41	6.8	108	9.0	145	12.1	△ 37	△ 3.1
消防署救急車	31	5.2	85	7.1	56	4.7	29	2.4
ドクターへリ	0	0.0	3	0.3	6	0.5	△ 3	△ 0.3
防災ヘリ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ドクターカー	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	72	12.0	196	16.3	207	17.3	△ 11	△ 0.9

(6) 市町村別県立病院利用状況(令和7年9月分)

(単位;人、%)

	宮古病院				山田病院			
	入院		外来		入院		外来	
	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率
宮古市	4,476	75.2	7,117	75.2	58	6.4	56	3.8
山田町	891	15.0	1,474	15.6	853	93.4	1,393	93.8
岩泉町	270	4.5	476	5.0	0	0.0	3	0.2
田野畠村	64	1.1	123	1.3	0	0.0	0	0.0
釜石市	41	0.7	47	0.5	0	0.0	3	0.2
大槌町	57	1.0	106	1.1	0	0.0	21	1.4
盛岡市	14	0.2	17	0.2	0	0.0	1	0.1
その他県内	104	1.7	70	0.7	2	0.2	6	0.4
県外	33	0.6	40	0.4	0	0.0	2	0.1
計	5,950	100.0	9,470	100.0	913	100.0	1,485	100.0

(7) 保険種別利用状況(令和7年9月分)

(単位;人、%)

区 分 保険種別	宮古病院				山田病院			
	入院		外来		入院		外来	
	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率
社 保	1,232	20.7	3,054	32.2	126	13.8	322	21.7
国 保	894	15.0	2,385	25.2	8	0.9	309	20.8
後期高齢者	3,628	61.0	3,826	40.4	779	85.3	837	56.4
一 般	196	3.3	205	2.2	0	0.0	17	1.1
合 計	5,950	100.0	9,470	100.0	913	100.0	1,485	100.0

(注1) 保険種別の一般には自費、労災、健診関係を含む。

4-1 宮古保健医療圏内県立病院群の経営収支の状況(令和7年9月末累計)

○岩手県立宮古病院

区分	7年度 ①	6年度 ②	税込み(単位:千円)	
			比較増減	率(%)
1 医業収益	2,916,742	2,593,628	323,114	12.5
(1) 入院収益	1,983,980	1,651,847	332,133	20.1
(2) 外来収益	827,272	847,550	△ 20,278	△ 2.4
小 計	2,811,252	2,499,397	311,855	12.5
(3) その他収益	105,490	94,231	11,259	11.9
2 医業外収益	152,294	165,729	△ 13,435	△ 8.1
3 特別利益	0	0	0	-
収 益 合 計	3,069,036	2,759,357	309,679	11.2
(うち一般会計繰入金)	0	0	0	-
1 医業費用	3,076,334	2,965,967	110,367	3.7
(1) 紙与費	1,524,687	1,504,186	20,501	1.4
(2) 材料費	767,121	697,469	69,652	10.0
(3) 経費等	784,526	764,312	20,214	2.6
2 医業外費用	9,550	5,209	4,341	83.3
3 特別損失	0	0	0	-
4 共通管理費	171,171	168,267	2,904	1.7
費用合計	3,257,055	3,139,443	117,612	3.7
差引損益	△ 188,019	△ 380,086	192,067	50.5

1 患者数

(単位:人)

区分	入 院	外 来
7年度 a	37,420	54,866
6年度 b	32,664	54,620
増 増減a-b	4,756	246
減 率(%)	14.6	0.5

2 一日平均患者数

(単位:人)

区分	入 院	外 来
7年度 a	204	442
6年度 b	178	440
増 増減a-b	26	2
減 率(%)	14.6	0.5

3 患者一人一日平均収益

(単位:円)

区分	入 院	外 来
7年度 a	53,019	15,078
6年度 b	50,571	15,517
増 増減a-b	2,448	△ 439
減 率(%)	4.8	△ 2.8

4 平均在院日数

(単位:日)

区分	7年度	6年度
全 体	12.6	12.9

○岩手県立山田病院

区分	7年度 ①	6年度 ②	税込(単位:千円)	
			比較増減	率(%)
1 医業収益	252,680	188,530	64,150	34.0
(1) 入院収益	159,674	104,855	54,819	52.3
(2) 外来収益	87,119	79,695	7,424	9.3
小 計	246,793	184,550	62,243	33.7
(3) その他収益	5,887	3,980	1,907	47.9
2 医業外収益	55,367	56,842	△ 1,475	△ 2.6
3 特別利益	0	0	0	-
収 益 合 計	308,047	245,372	62,675	25.5
(うち一般会計繰入金)	0	0	0	-
1 医業費用	403,352	407,737	△ 4,385	△ 1.1
(1) 紙与費	227,570	242,020	△ 14,450	△ 6.0
(2) 材料費	30,163	22,651	7,512	33.2
(3) 経費等	145,619	143,066	2,553	1.8
2 医業外費用	7,330	7,894	△ 564	△ 7.1
3 特別損失	0	0	0	-
4 共通管理費	29,080	29,630	△ 550	△ 1.9
費用合計	439,761	445,261	△ 5,500	△ 1.2
差引損益	△ 131,714	△ 199,889	68,175	34.1

1 患者数

(単位:人)

区分	入 院	外 来
7年度 a	5,400	8,799
6年度 b	4,315	8,977
増 増減a-b	1,085	△ 178
減 率(%)	25.1	△ 2.0

2 一日平均患者数

(単位:人)

区分	入 院	外 来
7年度 a	30	71
6年度 b	24	72
増 増減a-b	6	△ 1
減 率(%)	25.1	△ 2.0

3 患者一人一日平均収益

(単位:円)

区分	入 院	外 来
7年度 a	29,569	9,901
6年度 b	24,300	8,878
増 増減a-b	5,269	1,023
減 率(%)	21.7	11.5

4 平均在院日数

区分	7年度	6年度
一般	23.6	21.8

○宮古医療圏

(単位:千円)

区分	7年度 ①	6年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
収 益 合 計	3,377,083	3,004,729	372,354	12.4
費用合計	3,696,816	3,584,704	112,112	3.1
差引損益	△ 319,733	△ 579,975	260,242	△ 44.9

〔診療実日数〕

(単位:日)

区分	入 院	外 来
7年度 a	183	124
6年度 b	183	124

4-2 宮古保健医療圏内県立病院群の経営収支の状況(決算)

○岩手県立宮古病院

税抜(単位:千円)

区分	6年度 ①	5年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
1 医業収益	5,739,144	5,559,548	179,596	3.2
(1) 入院収益	3,591,763	3,482,715	109,048	3.1
(2) 外来収益	1,697,065	1,640,246	56,819	3.5
小計	5,288,828	5,122,961	165,867	3.2
(3) その他収益	450,316	436,587	13,729	3.1
2 医業外収益	1,010,308	1,128,181	△ 117,873	△ 10.4
3 特別利益	0	0	0	0.0
収益合計	6,749,452	6,687,729	61,723	0.9
(うち一般会計繰入金)	864,916	949,683	△ 84,767	△ 8.9
1 医業費用	6,516,565	6,408,220	108,345	1.7
(1) 紙与費	3,533,712	3,453,315	80,397	2.3
(2) 材料費	1,321,742	1,310,646	11,096	0.8
(3) 経費等	1,661,111	1,644,259	16,852	1.0
2 医業外費用	255,917	248,657	7,260	2.9
3 特別損失	188,920	0	188,920	#DIV/0!
4 共通管理費	383,064	373,264	9,800	2.6
費用合計	7,344,466	7,030,141	314,325	4.5
差引損益	△ 595,014	△ 342,412	△ 252,602	△ 73.8
経常損益	△ 406,094	△ 342,412	△ 63,682	△ 18.6
当年度末累積損益	73,829	668,843	△ 595,014	-

○岩手県立山田病院

税抜(単位:千円)

区分	6年度 ①	5年度 ②	比較増減	
			増減①-②	率(%)
1 医業収益	401,249	372,554	28,695	7.7
(1) 入院収益	217,987	182,436	35,551	19.5
(2) 外来収益	164,791	167,899	△ 3,108	△ 1.9
小計	382,778	350,335	32,443	9.3
(3) その他収益	18,471	22,219	△ 3,748	△ 16.9
2 医業外収益	450,610	527,057	△ 76,447	△ 14.5
3 特別利益	0	0	0	0.0
収益合計	851,859	899,611	△ 47,752	△ 5.3
(うち一般会計繰入金)	343,248	368,574	△ 25,326	△ 6.9
1 医業費用	899,968	895,084	4,884	0.5
(1) 紙与費	555,180	577,916	△ 22,736	△ 3.9
(2) 材料費	43,532	42,557	975	2.3
(3) 経費等	301,256	274,611	26,645	9.7
2 医業外費用	35,837	35,327	510	1.4
3 特別損失	0	0	0	0.0
4 共通管理費	62,528	60,424	2,104	3.5
費用合計	998,333	990,835	7,498	0.8
差引損益	△ 146,475	△ 91,224	△ 55,251	△ 60.6
経常損益	△ 146,475	△ 91,224	△ 55,251	△ 60.6
当年度末累積損益	△ 4,781,465	△ 4,634,990	△ 146,475	-

宮古医療圏損益	△ 741,489	△ 433,636	△ 307,853	-
宮古医療圏累積損益	△ 4,707,636	△ 3,966,147	△ 741,489	-

○経営収支(純損益)の推移(令和4年度～令和2年度)

(単位:千円)

区分	4年度	3年度	2年度
宮古病院	203,994	136,622	271,273
山田病院	△ 36,033	63,044	△ 1,756
宮古医療圏損益	167,961	199,666	269,517
宮古医療圏累積損益	△ 3,532,511	△ 3,700,472	△ 3,900,138